

H25年度島根県「水と緑の森づくり」アンケート調査について

【趣旨】

水と緑の森づくり税や水と緑の森づくり事業をはじめとする島根県の森づくりに対する思いや、期待等を把握するためにアンケート調査を実施する。

【実施方法】

(1) 調査項目

- ① 水と緑の森づくりについて
- ② その他

(2) 調査対象

- ① 母集団 島根県内の市町村に居住する満20歳以上の男女
- ② 標本数 2,000人
- ③ 抽出法 選挙人名簿からの層化二段無作為抽出法

(3) 調査方法

- ① 郵送によるアンケート送付及び回答
- ② 調査期間：平成25年10月10日～10月27日

(4) 実施

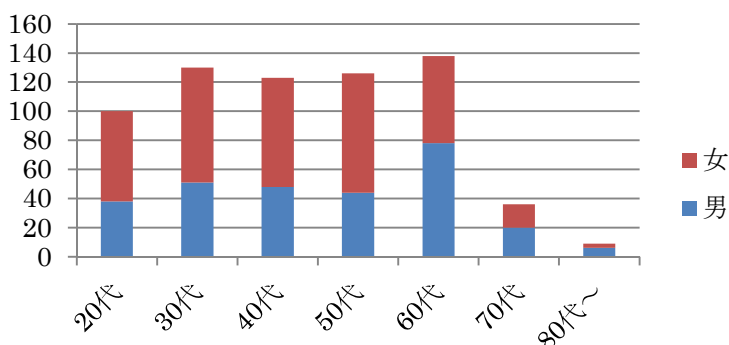
- ① 事業主体：島根県林業課
- ② 調査、検証：島根大学生物資源科学部

} 共同（H25年9月～H26年3月）

【調査結果—速報版—】

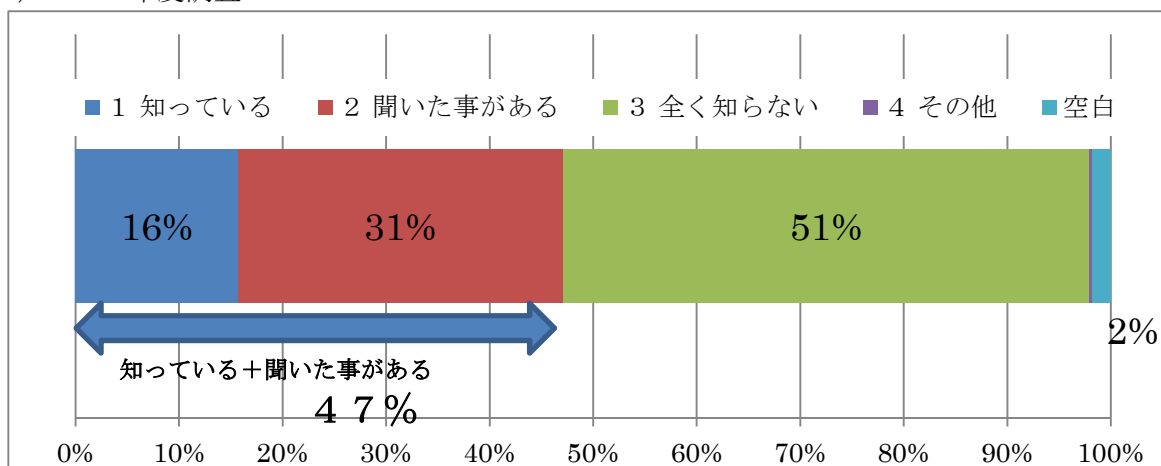
- 有効回答数675 回答率33.8% (H24年度35.6% H23年度32.0%)
- 男性288、女性377、空欄10

| | 男 | 女 |
|------|----|----|
| 20代 | 38 | 62 |
| 30代 | 51 | 79 |
| 40代 | 48 | 75 |
| 50代 | 44 | 82 |
| 60代 | 78 | 60 |
| 70代 | 20 | 16 |
| 80代～ | 6 | 3 |



1. 水と緑の森づくり事業（税）の認知度について

1) H25年度調査



2) 前年との比較

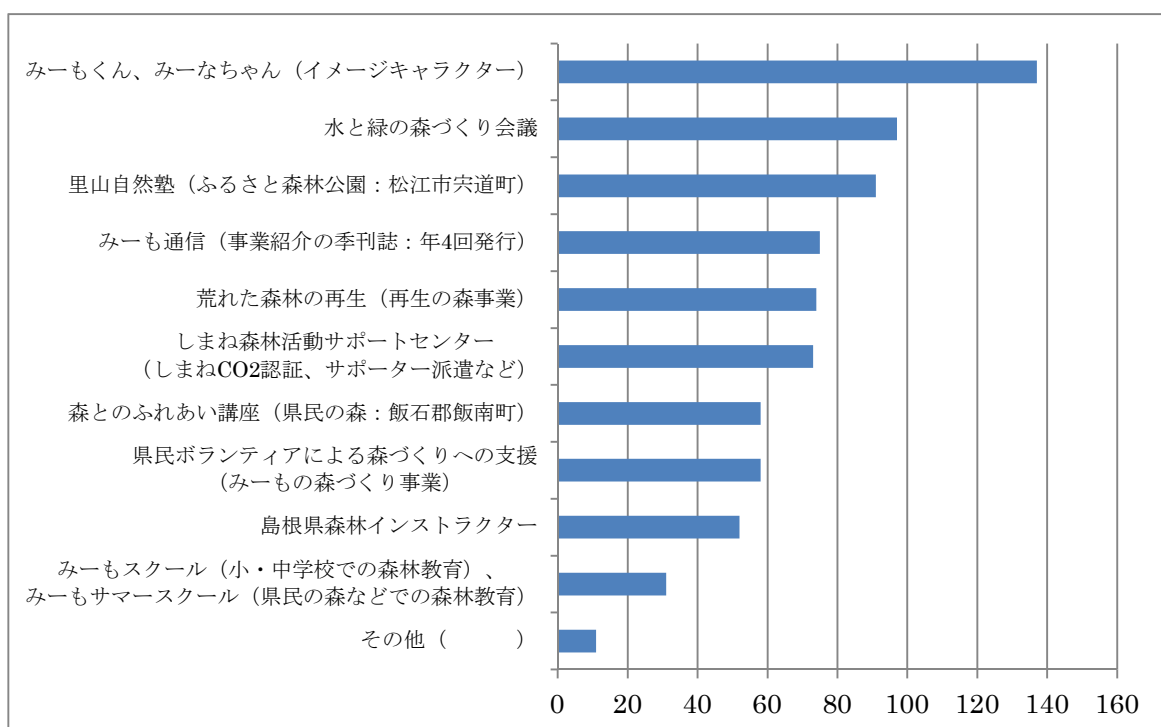
認知度（知っている+聞いたことがある）は向上傾向にある。

| | H21年度 | H22年度 | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 総計 | 42% | 41% | 45% | 48% | 47% |

※森林整備にかかる独自課税を導入し、認知度調査を行っている17県中3番目に高い数値である。（大分県58%、茨城県56%）

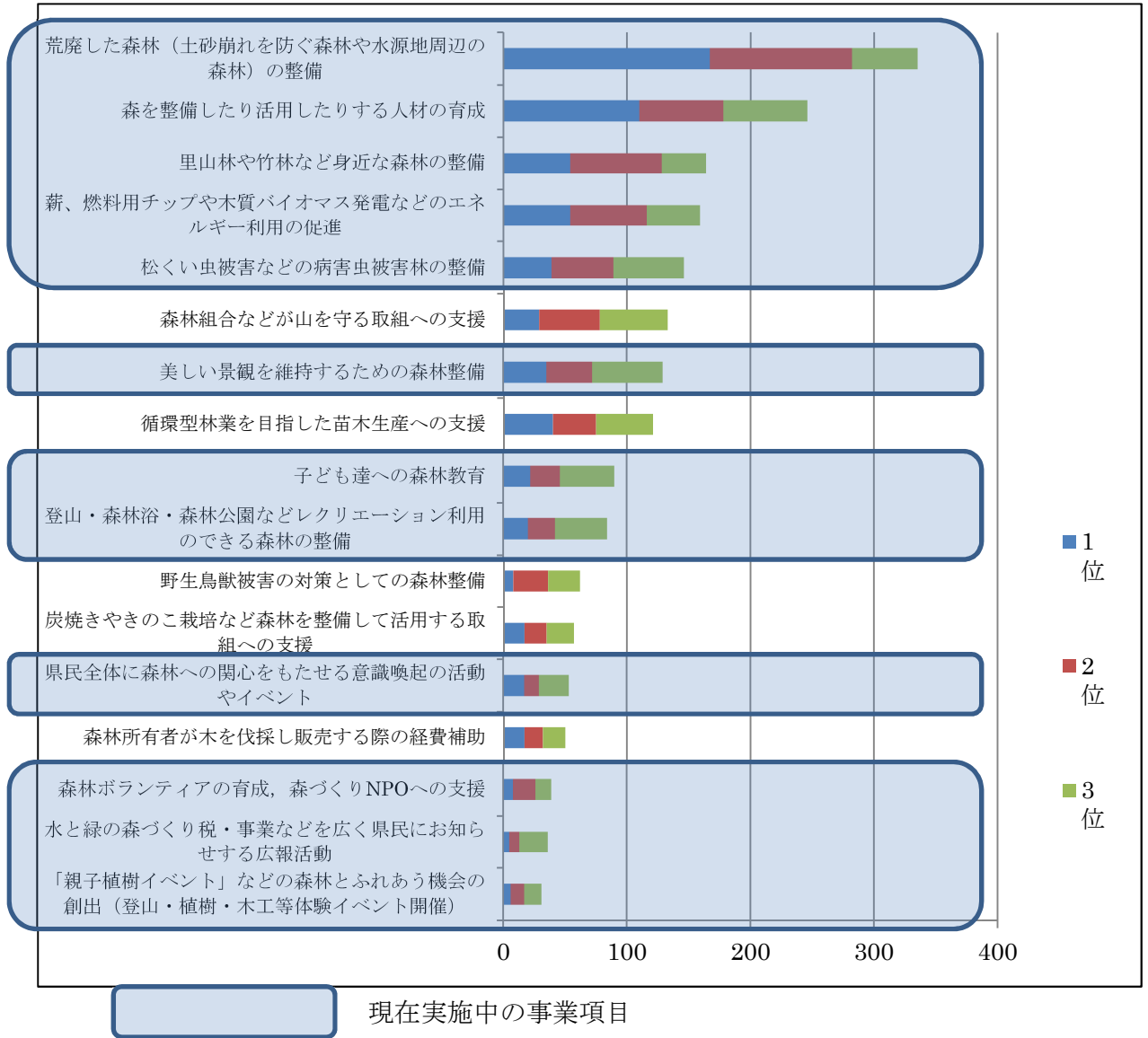
2. 事業別認知度について

「知っている+聞いたことがある」人を対象に複数回答

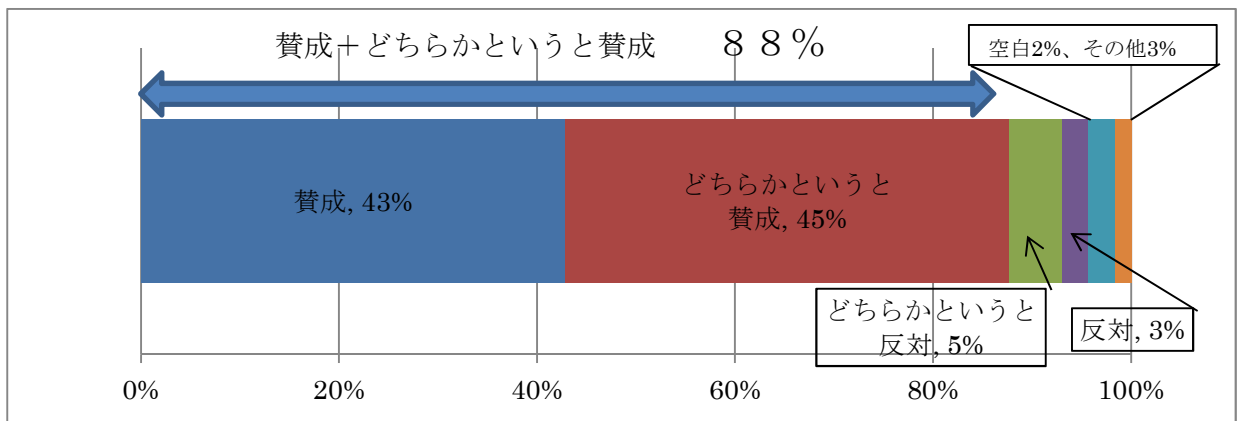


3. 水森税の使途について

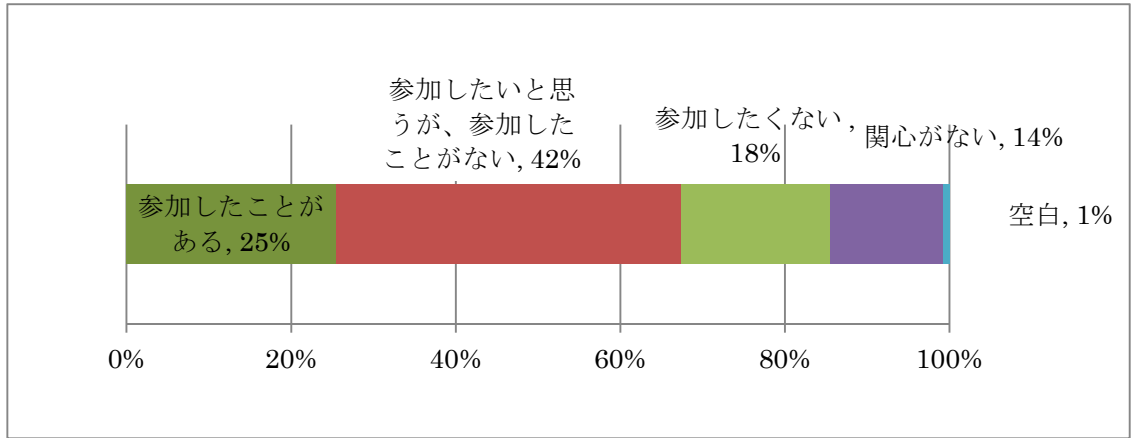
優先順位が高いと考えるもの3つを選択



4. 水森税事業に対する賛否について

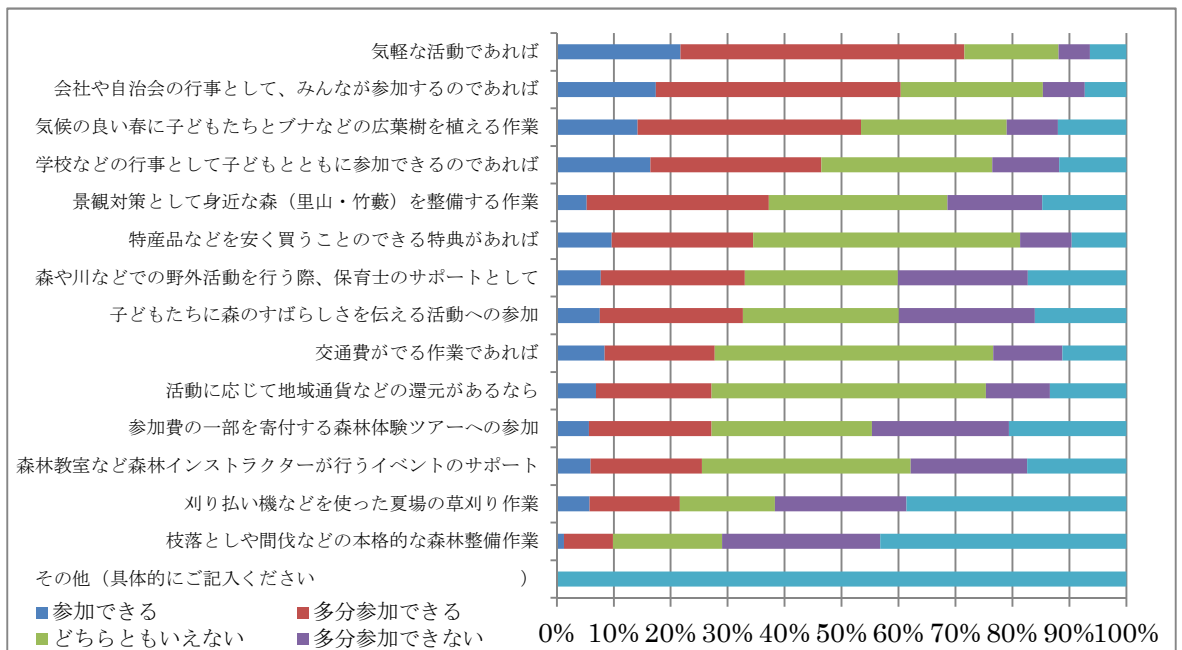


5. 植林体験、枝打ち、草刈りなどのボランティア活動への参加について



6. どんな森づくり活動であれば参加できますか

(上記問いの「参加したいと思うが、参加したことがない」と回答のあった方への質問)



7. 県内森林の印象

